

大住中学校学校だより 3月号

〒610-0343 京田辺市大住池平2 TEL0774-62-8889

URL <http://www.kyotanabe.ed.jp/nc21/oosumi-jh/htdocs/>

学校到達目標～日本一幸せな学校～

## 生き抜く力を育む

教頭 草野 謙太郎

早いもので今年も3月を迎え、柔らかな陽射しが春の暖かさを感じさせる季節となりました。大住地域でも地中や地上の動・植物は、この季節を待っていたかのように、活動や芽吹きが顕著になるのではないかと思います。

さて、校内に植樹されている桜。字の成り立ちを調べてみると、「櫻」が元々の字で、貝がネックレスを表し、女性が身に付けている様からできた字とのことでした。まさに、その美しさを見事に表現していると感心しました。

そして、校内の桜の木を見ていると、大岡 信(詩人・評論家)さんの評論文「言葉の力」を思い出しました。要旨は、「大岡さんが志村ふくみ(染色家)さんの仕事場でみた美しい桜色の糸で織った着物。その糸は、桜の花びらではなく、桜の花が咲く直前の皮を煮詰めたものであった。さらに、桜の木は、見えないところで懸命になって活動しており、その一部分が花びらとなり表出する。まさに、言葉も同じく、見えにくい人の心や考えが表出したものである。つまり、言葉はその人自身を表している」と。

話は変わりますが、飲食店ではタッチパネルで注文する店舗が増え、小売店ではレジの自動化、無人営業のコンビニの実証実験まで、社会全体の自動化が進んでいます。2016年の労働力人口は6,648万人でしたが、2065年には4,000万人弱と予想されていることを実感します。

そして、新学習指導要領では、労働力人口が減り、Society5.0(AI等の最新テクノロジーを活用した便利な社会)に対応できる人を育てるために、「主体的・対話的で深い学び」が示されました。

「主体的・対話的で深い学び」とは、「解き方があらかじめ定まった問題を効率的に解いたり、定められた手順を効率的にこなしたりすることにとどまらず、直面する様々な変化を柔軟に受け止め、感性を豊かに働かせながら、どのような未来を創っていくのか、どのように社会や人生をよりよいものにしていくのかを考え、主体的に学び続けて自ら能力を引き出し、自分なりに試行錯誤したり、多様な他者と協働したりして、新たな価値を生み出すために必要な力を身に付け、子供たち一人一人が、予測できない変化に受け身で対処するのではなく、主体的に向き合って関わり合い、その過程を通して、自らの可能性を發揮し、よりよい社会と幸福な人生の創り手となっていけるようにすることが重要である」と示されています。

この中で、「他者と協働し、新たな価値を生み出す」点に着目しました。それを達成するには、やはり、「言葉の力」が必要となり、「言葉の力」を生み出すには、心の成長が欠かせないと考えました。本校では、「道徳教育」を重点とし、研修・研究発表を今年度も実施しました。まだまだ研究の余地はあると感じていますが、「道徳教育」を進めることは、日進月歩の表現では追いつかない急速な“秒進分歩”の変化が進行し、労働力人口が減り、どのような時代になるかが不透明な今後は、生徒一人ひとりが「生き抜く力を育む」基盤になると、今回、この文章を書く中で改めて感じました。

最後になりましたが、保護者の皆様・学校関係者の皆様、今年度も本校教育への変わらぬご理解・ご協力を賜りありがとうございました。また、この春、本校を卒業する3年生の皆さんの人生が豊かなものになることを祈念しています。それでは、皆様、1年間ありがとうございました。

### 第42回 市町村対抗駅伝

2月9日(日) 京都府民総合体育大会市町村対抗駅伝に、本校より植田圭祐くん・橋本 菜渚さん・橋本 颯人くんが京田辺市チームの一員として出場し、総合順位第2位というすばらしい成績に貢献しました。また、植田くんは、4区区間賞を記録しました。

### 市内卒業生を送る会

2月19日(水)午前、市中央公民館において、卒業生を送る会が行われ、本校より若竹学級の4名が参加しました。本校生徒は、司会をしっかりと務め上げ、本校卒業生は「野球ゲーム」について語り、会場のみなさんを魅了しました。卒業生を励ますよい集いになりました。



### 子育て理解教育(3年)

2月20日(木)、小西朋子さんをお招きし、『わが子を育てる親の願い』一命との出会い、その大切さ、かけがえのない自他の生命を大切に―をテーマに、助産師の立場から、出産や子育てに関する講演をしていただきました。

＝生徒の感想＝

○今日の講演を聞いて、子どもが元気に生まれてくることは、“きせき”だということがよくわかりました。親は子どものことを本当に大切に思っていて育ててくれているからこそ、ここまで育ててくることができたのだなと思いました。実際に、赤ちゃんの人形を持ってみて、小さく軽く見えるのに、持ってみると重くて驚きました。前で妊婦さんの体験をしている人を見てると、下が見えなくて靴や靴下を履くのも大変だということがわかりました。赤ちゃんは生まれてくるときに、体を回転したり、出やすいように工夫していることを知って、こんなに小さい時から考えることができるんだなと思いました。将来、お母さんになるとときにはドキドキすると思うけど、赤ちゃんと一緒にがんばりたいと思いました。今日、講演を聞いているいろいろ知ることができたのでよかったです。



### 明るい選挙啓発ポスター 感謝状授与

明るい選挙啓発ポスター募集に多数の応募をしたことに対し、京都府選挙管理委員会・京都府明るい選挙推進協議会より、感謝状が贈呈されました。



### 3月行事予定

- 13日(金)・第41回卒業証書授与式 ・1,2年自宅学習日
- 16日(月)・公立中期選抜合格発表日
- 24日(火)・令和元年度修了式
- ～4月当初の予定～
- ・1日(水)離任式 ・7日(火)始業式 ・8日(水)入学式



### 令和元年度 学校評価アンケートについて

ご多忙中にも関わらず、学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。

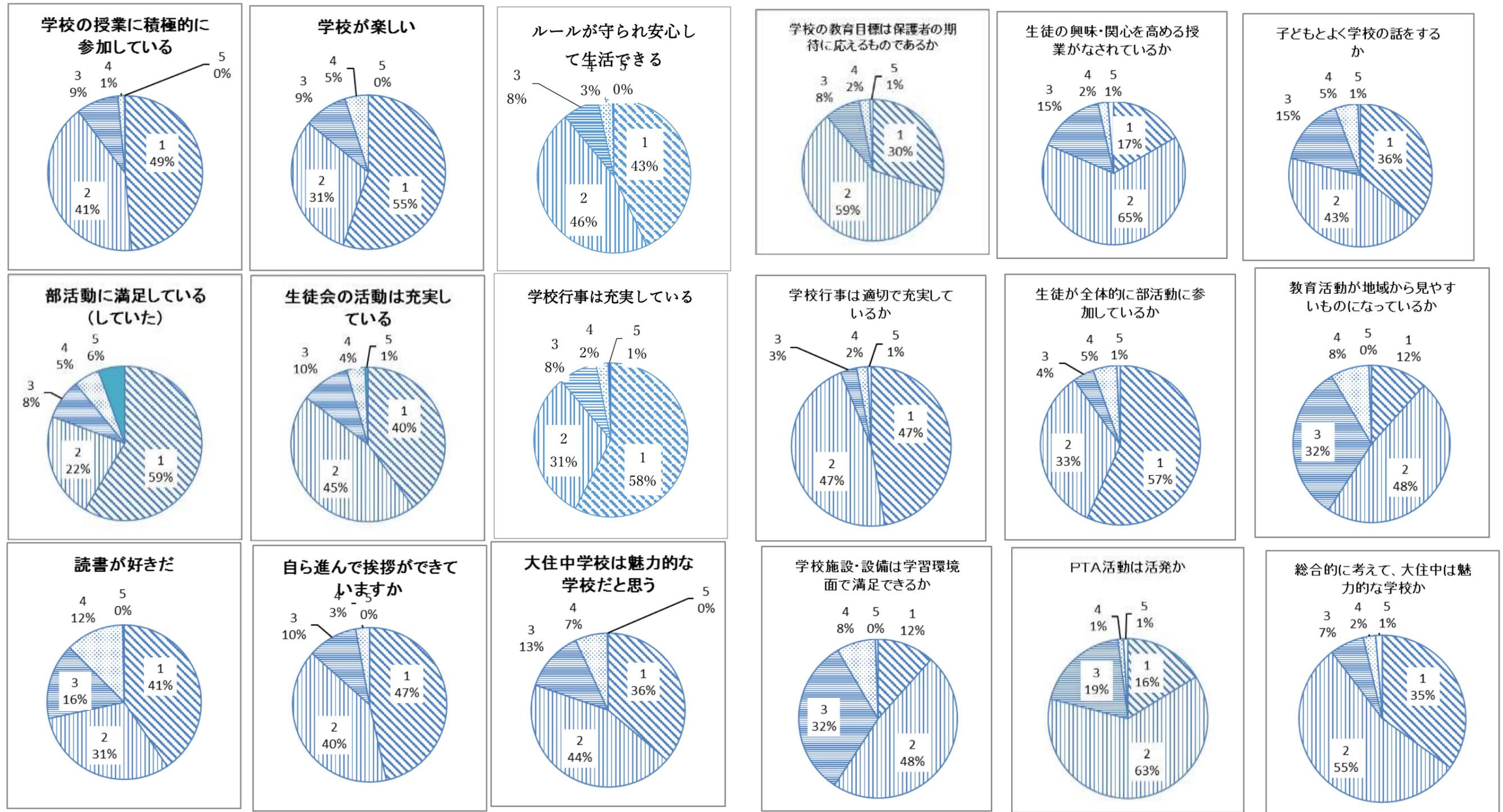
「総合的に考えて、大住中は魅力的な学校か」において、「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」を合わせると90%になることをはじめ、多くの項目において、高評価をいただいております。これも保護者の皆様の本校教育へのご理解・ご協力あってのことと、改めてお礼申し上げます。

一方、「学校施設・設備は学習環境面で満足できるか」の点につきましては、40年以上経過した校舎の修繕を来年度以降も、京田辺市教育委員会とともに、進めていきたいと考えております。また、「教育活動が地域から見やすいものになっているか」につきましても、さらに情報発信を充実させていきたいと考えております。

さらに、「生徒の興味・関心を高める授業がなされているか」につきましては、概ね高評価をいただいておりますが、令和3年度から実施される新学習指導要領への準備を来年度加速させ、日々の授業をより向上させるべく、取り組んでいく方向性を考えております。尚、裏面に、アンケート結果を掲載しておりますので、ご参照ください。

それでは、保護者の皆様、今後とも、変わらぬご協力をお願いします。





グラフの見方  
 1:あてはまる  
 2:どちらかといえばあてはまる  
 3:どちらかといえばあてはまらない  
 4:あてはまらない  
 5:無回答